

愛知県立瀬戸高等学校創立100周年記念事業

募 金 趣 意 書

令和6年(2024年) 創立100周年



皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育活動の充実・発展のために、多大な御支援・御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本校は1924(大正13)年4月、瀬戸町立瀬戸高等女学校として開校され、学制改革を経て1948(昭和23)年4月愛知県立瀬戸高等学校となり、1963年(昭和38年)4月新校舎が現在の地に完成し、2024(令和6)年度で創立100周年を迎えます。創立以来、地域社会から期待される進学校として発展し、卒業生は25,000余名に及び、各界での活躍は多岐にわたっております。これも、ひとえに歴任教職員の皆様の御苦勞と本校のために多大な御支援をいただいた同窓生の皆様、地域社会の皆様のおかげと深く感謝いたしております。

私達は、この100年という輝かしい歴史と先輩各位の業績を仰ぎ、母校のさらなる発展を祈念して、同窓会・PTA・学校で愛知県立瀬戸高等学校創立100周年記念事業実行委員会を組織し、記念事業の推進に取り組んでいるところです。

このたびの記念事業においては、100周年を祝うとともに教育環境の整備の援助を行うことといたしました。その一つが、オーストラリアへの語学・異文化体験による生徒の海外研修事業の派遣費用の補助金とするものです。(2024年3月10日～3月18日を第一回とし、今後も継続する予定です。)

また、瀬戸高等学校がこれまで培ってきた100年の歴史と伝統を礎に、未来へ繋ぐため各種の記念事業(記念誌作成、記念公演・記念芸術鑑賞等の記念式典、サブイベント等)を行います。

つきましては、同窓生の皆様方、保護者の皆様方、地域の皆様方には出費多端な折ではございますが、後輩達が未来に向けて飛躍するために、また、本事業の成功に向けて募金への御協力をお願い申し上げます。御挨拶いたします。

令和6年3月吉日

愛知県立瀬戸高等学校創立100周年記念事業実行委員会

委員長 古井 景 (同窓会会長)

副委員長 山田 治義 (同窓会副会長)

副委員長 加藤 和男 (同窓会副会長)



愛知県立瀬戸高等学校創立100周年

募 金 概 要

- 目標額 900万円
- 募金額 1口 5千円（何口でも結構です。）
2口以上で100周年記念誌を進呈。
（記念誌のみ購入の場合は1冊3,500円で販売）
- 募金期間 令和6年11月29日まで
- 募金方法 専用の振込用紙にて、お振込みください。
専用払込用紙をお持ちでない方は、瀬戸
高校100周年実行委員会担当者までご連絡
ください。

募 金 口 座

- ゆうちょ銀行 口座番号：00870-3-156156
（郵便局） 名 義：愛知県立瀬戸高等学校創立100周年記念事業実行委員会

- 注1 この寄付金は、一般の寄付であり、個人の確定申告時の寄付金控除の対象や法人の損金算入の対象とはなりません。
- 注2 郵便局の振込受領証をもって領収書に代えさせていただきます。
- 注3 寄付が目標額を上回った場合は、特別会計として松翠会費に計上させていただきます。その際、生徒の海外研修事業継続のための派遣費用補助金（現在の募金額では1回分です。）として、また、生徒の諸活動の運営費用として有効に活用させていただきますので、是非、多くのご寄付のご協力をお願いいたします。
- 注4 寄付者のご芳名は記念誌に掲載いたします。10万円以上ご寄付いただいた方にはご芳名を記念碑（本校ロータリーに設置）に掲載いたします。なお、匿名をご希望される方は、振込取扱票の「匿名を希望する」欄に をご記入の上お振込みください。

記 念 事 業 概 要

- 記念式典
- 記念公演
- 生徒の海外研修派遣補助
- 記念芸術鑑賞
- 記念誌の発行
- 広報活動
- 事務活動

○創立100周年記念式典・記念公演

記念式典 日時：令和6年10月18日（金）

場所：瀬戸市文化センター 大ホール

記念公演 内容：青木さやか氏トークイベント

（瀬戸高校出身・タレント・俳優）

※記念芸術鑑賞は、9月17日（火）に瀬戸高校学校祭の中で行われます。記念式典同様参観可能です。場所は瀬戸市文化センターです。

詳細は瀬戸高校 HP をご参照ください。

100周年記念事業実行委員会 組織図



愛知県瀬戸高等女学校校歌

愛知県瀬戸高等女学校校歌

作詞 尾上八郎
作曲 福井直秋

1. 林と立てる烟突の
天つみ空は暗けれど
思あかるき諸人に
吐かざる日なき黒烟
国の富をもつくりつつ
われら処女はならひてむ
2. 昔の人のいそしみを
正しく強く艶やかに
わが陶磁器のある如く
さながら今に伝へ来て
やさしく堅く滑らかに
われら処女は生ひたむ
3. 猿投の山にむかふ間も
師の御教をくりかへし
御世の光となりぬべく
陶祖の碑をばみる時も
心練りつつ磨きつつ
われら処女はつとめてむ

愛知県立瀬戸高等学校校歌

愛知県立瀬戸高等学校校歌

作詞 折口信夫
作曲 森下千秋

1. 八方に 立つ煙
朝空に ふりさけて
今日を我 学問す
窯々に 照る炎
天雲を 焦がす時
今宵我 反省す
2. とりよろう 山の木々
尽くるなき ごす木節
陶器に 皆焼きて
代々を経し 陶の郷
芸と学 相かない
いちじるし 我が文化
3. 竜泉寺 猿投山
中世の 夢棄てて
ひらきたる 自主の町
輝かし 近代の
誇るべき 伝統を
継がむ者 我等あり

校訓 「大 心」 裏表無く人を思いやる心



母校の歩み

瀬戸町立裁縫女学校

明治39年 開校(仮校舎は旧瀬戸町役場の2階)

瀬戸町立愛知県瀬戸実科専修女学校

大正11年 4月 東春日井郡水野村(横山)に新築を機に改称

瀬戸町立愛知県瀬戸高等女学校

大正12年 3月 設置認可

大正13年 4月 入学式(実科専修女学校在籍者の希望者編入)

大正14年 3月 卒業式、同窓会(松翠会)設立

昭和 2年 3月 愛知県瀬戸実科専修女学校閉校

昭和 4年 4月 愛知県瀬戸高等女学校県立移管

昭和 9年10月 創立10周年記念式典、瀬戸高等女学校校歌制定

昭和21年12月 交友会誌「あゆみ」創刊号発行

昭和22年 4月 学制改革により2・3年生は同併設中学に編入

愛知県立瀬戸高等学校

昭和23年 4月 愛知県立瀬戸高等学校(普通科、別科)
同併設中学校設置

昭和24年 4月 総合制・学区制・男女共学実施
(普通・家庭・商業・別科の設置)

7月 校章制定 10月 第一回学校祭

昭和25年 5月 校歌制定

昭和29年10月 創立30周年記念式典

昭和31年 3月 家庭科廃止

昭和33年 3月 商業科廃止

昭和38年 4月 新校舎完成、移転(瀬戸市東山町1-5)

昭和39年11月 体育館兼講堂(耕心館)竣工

昭和43年 7月 プール竣工

昭和44年 3月 武道館竣工

昭和47年 3月 特別教室棟(新館)、生徒昇降口竣工

昭和49年11月 創立50周年記念式典

昭和57年 4月 校歌碑設置

昭和58年 4月 制服改定

昭和59年11月 創立60周年記念式典

昭和61年 3月 校訓碑「大心」設置

平成 7年 2月 校舎・体育館改修完了

平成15年10月 創立80周年記念式典

平成25年11月 創立90周年記念式典

令和 3年 2月 武道場改修完了

令和 4年 2月 管理棟トイレ改修完了

生徒用一人一台タブレット端末配備完了

令和 5年 4月 制服改定

令和 6年10月 創立100周年記念式典(予定)



愛知県立瀬戸高等学校創立100周年記念事業実行委員会

〒489-0988 瀬戸市東山町1丁目5番地 愛知県立瀬戸高等学校内

電話 (0561) 82-7710 FAX (0561) 85-4186

担当：岡久(教頭)・三階(35回生)